

- 問1 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問2 663年に日本軍が朝鮮半島で唐・新羅の連合軍と戦い、大敗した戦いを何という？
- 問3 蘇我氏を倒したあとの大化の改新で、土地や人民をすべて天皇のものとする政治のしくみを何という？
- 問4 推古天皇の時代、中国へ進んだ制度や文化を学ぶために派遣された使節を何という？
- 問5 推古天皇のもとで摂政として登用され、聖徳太子とともに政治を行った有力豪族は誰？
- 問6 聖徳太子が、家柄にこだわらず才能や功績のある人物を役人に登用するために定めた制度を何という？
- 問7 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐる起こった大規模な内乱を何という？
- 問8 釈迦三尊像などに見られる、左右の形が同じになっている特徴を何という？
- 問9 聖徳太子が制定した憲法において、仏教の尊重とともに取り入れられた教えを何という？
- 問10 飛鳥時代に摂政として政治を行い、法隆寺などを建立した人物は誰？
- 問11 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
- 問12 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
- 問13 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
- 問14 聖徳太子が、中国の隋に対して対等な外交関係を求めて送った使節を何という？
- 問15 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
- 問16 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
- 問17 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
- 問18 飛鳥時代、仏教の採用をめぐる蘇我氏と激しく対立した有力豪族を何という？
- 問19 聖徳太子が、役人たちの道徳や政治の心得として定めた法令を何という？
- 問20 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
- 問21 663年、日本軍が唐・新羅の連合軍に敗れ、百済の復興に失敗した戦いを何という？
- 問22 中大兄皇子とともに飛鳥時代に権力を握り、天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
- 問23 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？